

高付加価値化に欠かせない パッケージデザインの力」

「デザインの力」について自らの体験をもとにお話を伺いました。 地域産品のパッケージデザナーとして活躍する木通いづみさんに、

> 有限会社アクアス代表 木通いづみさん

武蔵野美術大学卒。(社)日 本パッケージデザイン協会会 員。「食の千葉の逸品を発掘 2018・金賞」。「ふるさと名 品オブザイヤー・自治体が勧 める地域の逸品優良賞(現在 最終選考中)」

消費の主役で ある女性向けに

例について、ご紹介しようと思い れたことでヒットに繋がった成功 るようになりました。今回は、実 際にパッケージデザインを導入さ デザインのご依頼を多くいただけ 近年は、地域の特産品の企画

2年半前の夏でした。 のK氏からお電話を頂いたのは 成して欲しいと、県の産業振興課 ルのパッケージデザインを至急作 千葉県八街市のジンジャーエー

り切迫した会議になりました。 私とK氏と〇氏の三人で、かな ジンジャーエールはいわゆる 時間がないということもあり、

さんが納得しないのでは、 をデザインに盛り込まなければ皆 ますから、地場の名物・名所など 会議所のまちおこし的側面があり 「地サイダー」です。しかも商工 と推察

からすると、購入する顧客側は、 デザイナーとしての正直な立場

> めには、そういう要素も必要かも 地元に誇りをもって商品を売るた いるのかという疑問はありまし しれないとも考え直しました。 た。しかし、売る側の皆さんが、 名所のデザインをそこまで求めて

市場に溢れています。 れたものは、名所の写真や地場の ゆるキャラ」などで構成され、 通常そういう流れでデザインさ

したよ」

れないからです。 る女性はそうしたものを買ってく ないことでした。消費の主役であ デザインするのは私には納得でき 消費者目線に立った時、それを

か、その会議中に方向性を決めた 方が納得出来るものができない い…。そんな時、ヒントになる言 なんとか、作り手と買い手の双

ですよ」 ジャーエールを出していたことが このプロジェクトのきっかけなの

飲んで知る光景が浮かびました。

葉がありました。

「飲食店の組合が手作りのジン

ジャーエールや、そのカクテルを リス風のかっこいいパブで、ジン 飲食店! 突然、私の前にイギ

> り出される光景も妄想します。 で!)そのエンブレムが街中に張 ナイティッドのようなイメージ もしれない!(マンチェスターユ ったらスタイリッシュに見えるか して、そこに名物を盛り込んで行 「なんだか楽しみになってきま そうだ、欧米風のエンブレムに

と、雰囲気も一転して皆で盛り

なりました。 上がり、その方向性で進むことに

デ 顧客の心に響く ゲイン

上の広がりを見せていきました。 たりと、想定通り、いえ、想定以 ベルがオシャレだ」と、女性客が に発足したり、「エンブレム風ラ ンバーが集まり、事業組合が正式 評価していただき、有志の会のメ 盛り込まれた名物などの地元感を がってからは、作成したマークに に惹かれて買うこと)」してくれ 「パケ買い(パッケージデザイン いわゆる「パケ買い」をしてく そして、そのデザインが出来上

> 遠されがちです。しかし、 りました。高付加価値の商品を購 フトパッケージでした。箱はコス が必要なのだと再確認できました。 入する女性客には「デザインの力」 仕入れてくれた、という事例もあ カフェ経営者がおられ、店舗用に トがかかるし在庫になるし、 ださる女性客の中にはオシャレな そしてさらに喜ばれたのは、ギ

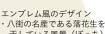
商品になり、各賞を 1万本以上を数えるまでのヒット 生姜ジンジャーエール』は月産 て価値観がアップして、大変売れ ている」と喜ばれ、現在、『八街 「この箱のおかげで手土産とし

受賞されました。市

デザインも印刷もきちんと仕上げ は単なるコストではありません。 れば顧客の心に響き売り上げ増に ただき、生姜農家さ 長からもお電話をい んでいただいています。 んの励みになると喜 包装資材

きたいと思っております。 るよう、弊社もさらに精進してい 今後もこう言った事例を増やせ つながるのです。





干している風景(ぼっち) ・新生姜をリース風にイラスト化・江戸時代に放牧されていた野馬をかたどった意匠



『八街生姜ジンジャーエール』 のギフトパッケージ